

第3章 学校教育

I. 小中学校紹介



富里市立
富里小学校
(創立 明治41年4月)

住所／富里市七栄 720

電話／0476-93-0006

FAX／0476-93-5180

校長／曾根崎 高志



★児童数 649 (令和8年5月1日現在)

★学級数 普通 21 特別支援 5

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	113	97	100	118	113	108
学級数	4	3	3	4	4	3

★教職員数 39

校長(1) 教頭(1) 主幹教諭(1) 教諭(28)
養護教諭(1) 栄養教諭(1) 事務職員(1)
副校長・教頭マネジメント支援員(1)
スクールカウンセラー(1) 非常勤講師(1)
スクールサポートスタッフ(1) 技師(1)

★教育目標

一人一人に目を向け、協働した取り組みを通して「やさしく、かしこく、たくましい子」を育てる。

★めざす児童像

- ① やさしく
 - ・「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと表現できる子
 - ・気持ちよく挨拶や返事ができる子
 - ・親切で思いやりのある子
- ② かしこく
 - ・学習の仕方がわかる子
 - ・本に親しみ、知ることを楽しむ子
 - ・目標を持って進んで学習する子
- ③ たくましく
 - ・安全に気をつけて、元気に運動する子
 - ・健康に関心を持ち、自己管理できる子
 - ・自らを鍛え、心身ともに健康な子

★本校の概要

明治41年4月、学制の改革によって、当時4年制であった義務教育年限が6年に延長されるとともに、尋常小学校として富里小学校が誕生した。

子どもたちは素直で屈託がなく、とても活発である。1～6年生が一緒に行う学校行事やなかよしペア活動等の異学年交流を通して子ども同士のかかわりを深めている。また、教育課程の中に「読書タイム」や「昼学」を位置づけ、読書の推進や基礎学力の向上を図っている。地域・保護者の方々も協力的であり、学区パトロール隊やPTA校外指導部を中心に、日々の子どもの安全を見守っている。

★本校の取組

【学校運営】

不祥事根絶を常に意識し、保護者や地域に信頼された学校づくりを推進する。

【教育課程】

基礎的・基本的な学力の上に、児童一人一人の豊かな個性を伸ばす教育活動を推進する。

【学習指導】

基本的な生活習慣の定着に努め、自主性や自立性を育てる指導を推進する。

【生活指導】

道德教育の充実を図り、豊かな心を育む教育を推進する。

【情報教育】

ICT機器を効果的に活用した授業実践を行うとともに、情報モラル教育を充実させる。

★研究について

研究主題を「自立した学び手」を育む授業改善～学びの個別化と協働化を図る算数科自由進度学習(マイプラン学習)～とし、算数科の授業研究の充実を図る。





富里市立

富里第一小学校

(創立 昭和 26 年 4 月)

住所／富里市中沢 573-1

電話／0476-93-6881

FAX／0476-93-6928

校長／中松 睦浩



★児童数 122 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 4

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	23	14	17	22	24	22
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数 (県費) 20

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (11)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

算数専科非常勤講師 (1) スクールサポートスタッフ (1)

体育専科非常勤講師 (1)

日本語指導員 (1)

スクールカウンセラー (1)

★教育目標

「夢に向かって 心豊かにたくましく生きる 児童の育成」

めざす児童像：あかるく かしく げんきな子

- ㊦ 誰にでも笑顔であいさつする子
- ㊧ いつも相手を思いやる子
- ㊨ 一生けんめい学習する子
- ㊩ 力いっぱい運動する子

★本校の概要

本校は富里市の南西部に位置し、学区は中沢、新中沢、立沢、新橋、南平台、南七栄の一部他から成り立っている。学校の成り立ちは、明治12年5月、中沢、新中沢の区域をもって中沢小学校と称し、昌福寺の一室を教場として開校した。昭和26年4月1日富里小学校第三分教場より昇格独立し富里村立富里第一小学校と称した。平成14年、市制施行にともない富里市立富里第一小学校と改称され現在にいたっている。明るく素直な児童が多く、学校周辺は、緑豊かな自然に恵まれており落ち着いた教育環境である。

★本校の取組

本校では、「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる 児童の育成」を学校教育目標とし、①「知」「徳」「体」バランスのとれた児童の育成、②保護者や地域に積極的に情報発信を行い、地域力を活かした児童の育成に努めている。

令和7年度より、国語科を研究教科とし、『確かな読みの力を育む国語科指導の在り方～説明文の読み取りを通して～』を研究主題として、文意を正確に読み取る力を高められるように取り組んでいる。

また、一日の始まりを気持ちよくスタートできるよう、『ゆとりある朝(遅刻0)』『気持ちのよいあいさつ』を実践し、安心・安全で活気と感動のある学校づくりにも力を入れている。

令和4年度よりスタートした学校運営協議会を中心に、「地域とともにある学校」を目指し、地域力を活かした持続可能な学校づくりに取り組んでいる。



★児童数 338 (令和8年5月1日現在)

★学級数 普通 12 特別支援 4

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	40	59	61	66	45	66
学級数	2	2	2	2	2	2

★教職員数

校長(1) 教頭(1) 教諭(20)
 養護教諭(1) 事務職員(1)
 算数専科非常勤講師(1)
 スクールサポートスタッフ(1) スクールカウンセラー(1)
 初任者指導(1) 初任者後補充(1)

★教育目標

「豊かな心と確かな学力をもち
 健康でたくましく生きる児童の育成」
 ～「あかるく」「かしこく」「げんきよく」～

【めざす子ども像】

- ・友達の気持ちを想像し、寄り添える子
- ・自分は大切な存在だと感じられる子
- ・自制心と責任感を持った子
- ・多様性を受け入れられる子
- ・勉強を通して自分を高める子
- ・体も心も元気な子

★本校の概要

本校は、富里市の南部畑作地帯に位置し、学区は古くからの高野地区、明治時代からの武州・両国地区、近年開発された葉山・立沢地区、統合した洗心地区など広く、自転車やバスで通学する児童も多い。

明治13年、高松小学校より分離した高野小学校を母体として、昭和3年富里尋常高等小学校となったのを創立として96年目を迎えた。地域の伝統ある学校として、住民の学校に対する愛着も強い。

★本校の取組

学校教育目標を達成するために、以下の重点目標を定めている。

＜令和8年度重点目標＞

【豊かな心】

- (1) 学校をきれいに保つ
- (2) 教師が子どもたちを大切にする
- (3) 子どもたちに思いやりの心を育てる

【確かな学力】

- (1) 学習環境の整備をして指導にあたる。
- (2) 学習規律を定着させる。
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能の習得をさせる。

【健康でたくましく生きる】

- (1) 教科体育の一層の充実を図る。
- (2) 自らの健康への意識を高める指導を行う。
- (3) 交通安全指導の徹底を図る。

【安全で開かれた学校、地域に根差した学校づくり】

- (1) コミュニティ・スクールを活用し、地域・家庭・学校が子どもたちの問題を共有し、協力して課題解決にあたる体制の構築
- (2) ホームページ、各種通信の充実
- (3) 学校評価の工夫・改善





富里市立

浩養小学校

(創立 昭和 23 年 4 月)

住所／富里市十倉 185-54

電話／0476-94-0951

FAX／0476-94-0594

校長／飯野 浩二



★本校の概要



本校は、明治 37 年富里小学校第 4 分教場（金堀分校）として創立し、大正 11 年富里小学校浩養分教場と改称、さらに、昭和 5 年富里南小学校浩養分教場と改称し、昭和 23 年富里村立浩養小学校として独立した。平成 30 年に独立 70 周年を迎えた。

学区は畑作農業が盛んである。「浩養の森」の緑に囲まれたすばらしい環境の中で、児童はのびのびと学校生活を送っている。

★児童数 64（令和 8 年 5 月 1 日現在）

★学級数 普通 6 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	9	12	14	7	8	14
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数（県費）14 （市費）6

校長（1）教頭（1）教諭（8）

養護教諭（1）事務職員（1）

スクールサポートスタッフ（1）スクールカウンセラー（1）

小規模特認校教員（1）個別指導補助員（2）

外国語指導補助員（1）学校図書館司書（1）

用務員（1）

★学校経営方針とビジョン

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成し、子どもたちの将来の夢や希望を育むとともに、発達段階に応じた子どもたちの学びの自立、集団生活における社会的自立を目指す。

ビジョン 1 「行きたい学校」

ビジョン 2 「働きたい学校」

ビジョン 3 「通わせたい・応援したい学校」

★学校教育目標

「できた わかった すごいねえ」

～小さな成功 あふれる学校～

★本校の取組

1 めざす学校像

笑顔いっぱいの学校

2 目指す児童像

(1) 自ら学び、ともに考え、豊かに表現する子ども（知）

(2) やさしく、思いやりがあり、助け合える子ども（徳）

(3) 心身ともにたくましく、元気に活動する子ども（体）

3 めざす教師像

(1) 「わかる授業」を実践する教師

(2) 「安全・安心」に努める教師

(3) 心身ともに健康で、信頼される教師

★令和 8 年度の重点

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”
「社会に開かれた教育課程」という理念を学校と地域が共有して連携し、新しい時代に求められる資質・能力を育む教育課程の実現を目指す。

【重点の 3 本柱】

1 小規模特認校として、学校教育目標「できた わかった すごいねえ 小さな成功あふれる学校」を目指し、児童一人一人に焦点を当て、子供の小さな「できた」を称賛し、成長のスパイラルを促していく。

2 小規模特認校の特性を生かし、全職員が「温かい人間関係」を念頭においた教育活動を展開する。また、児童が小さな成功体験や感動を味わえる授業の推進を図る。

3 職員のウェルビーイングを高め、幸せに働ける組織づくりに重点を置き、働きやすい職場、和やかな雰囲気、組織におけるチーム対応を一層推進する。





富里市立

日吉台小学校

(創立 昭和 53 年 4 月)

住所／富里市日吉台 4-21

電話／0476-93-6369

FAX／0476-93-6364

校長／原田 裕章



★児童数 331 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 12 特別支援 3

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	46	60	51	53	59	62
学級数	2	2	2	2	2	2

★教職員数 (県費) 24 (市費) 8

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (17)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

用務員 (1) 個別指導補助員 (3)

JTE (1) ALT (1) スクールサポートスタッフ (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

スクールカウンセラー (1)

初任者指導教員 (1) 体育科指導員 (1)

★教育目標

ひとりだちできる子どもを育てる

- 1 基礎学力を身につけた子どもを育てる。
「ねばり強く学ぶ子ども」
- 2 協力・協調できる子どもを育てる。
「助け合う子ども」
- 3 健康で生命を尊ぶ子どもを育てる。
「たくましい子ども」

★本校の概要

本校は、新興住宅地としての開拓とともに設立されてから、本年度で学校創立 48 周年を迎えた。京成成田駅から南へ徒歩 20 分のエリアに本校がある。

保護者や地域住民の学校教育に寄せる期待は大きく、たいへん協力的である。また、PTA 活動がたいへん盛んであることも本校の特色の一つである。

★本校の取組

【学力向上】

○学習規律の確立 ○基礎基本を大切に授業の実践 ○「学び合い」の授業を通して、主体的、対話的授業の実践 ○楽しく学べる外国語活動の実践、研究 ○読書活動の推進
○教科と福祉教育のコラボレーション
○ICT機器の積極的な活用

【道徳性の向上】

○いじめを許さない土壌の醸成 ○道徳教育の充実・発達の即した福祉教育の充実 ○音楽や芸術、伝統や文化に触れる体験活動の充実 ○明るい挨拶や正しい言葉遣いの指導
○アンケート調査などを活用した教育相談や生徒指導の充実 ○ひよし清掃の徹底 ○ジョイントスクールの積極的推進

【体力向上】

○運動量を確保した体育科授業 ○運動への継続した取組 ○外遊びの推奨 ○適切な給食指導 (残菜率) ○安全指導 (危機回避行動の意識化) の徹底 ○養護教諭と連携した保健指導 (アレルギー対応)



富里市立 根木名小学校

(創立 昭和 59 年 4 月)

住所／富里市根木名 1005-3

電話／0476-92-0662

FAX／0476-92-0682

校長／吉田 壮一



★児童数 120 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	14	20	19	22	25	20
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数 (県費) 16 (市費) 8

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (10)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

スクールサポートスタッフ (1) 個別指導補助員 (1)

日本語指導補助員 (1) JTE (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

ALT (1) ICT支援員 (1)

スクールカウンセラー (1) 用務員 (1)

★教育目標

『体力・徳力・智力・コミュニケーション力』ある我等

- ・体をきたえ健やかに伸びる我等
- ・心を育て朗らかに生きる我等
- ・知識を広く求めつつ学ぶ我等
- ・気持ちを共に伝え合いつなぐ我等

★本校の概要

根木名小学校は、昭和 59 年 4 月「富里市立根木名小学校」として開校し、令和 5 年に創立 40 周年を迎えた。富里市の北東部に位置し、根木名・大和・久能地区の一部地域が学区となっている。学区を南北に二分する形で、中央に県道 106 号線、

また、学区北部には利根川支流の根木名川が流れており、根木名川を挟んで成田市と隣接している。

開校当初から地域・保護者は学校教育活動にたいへん協力的であるとともに、学区連合会を組織するなど、学校を核とする地域社会づくりを積極的に推進している。

★本校の取組

本校の学校教育目標である『『体力・徳力・智力・コミュニケーション力』ある我等』の達成に向けて ①一人一人の児童が主体的に学び、心身ともに健やかに成長できる教育活動の推進②子供たちが安心して学べる安全・安心な学校づくりの推進と、教職員の指導力向上及び「分かる・できる」授業の充実③PTAや地域との連携を深め、家庭・地域が一体となって子供たちを育てる教育活動と、互いを認め合い支え合う温かな関係づくりの推進 の 3 点を重点に取り組んでいる。そのために、教育公務員として常に研鑽と協働に努めるとともに、児童・保護者・地域との信頼関係を大切にし、子供一人一人の良さを引き出し伸ばす教職員をめざしていきたい。

平成 18 年度から生活科・理科を研究教科として、地域の人材や恵まれた自然環境を生かした教育活動に取り組んできた。現在も、根木名の田んぼ・自然観察池（ビオトープ）を活用し、環境教育や SDGs に関わる学習を推進している。また、令和元年には、環境教育の全国公開を行い、成果を披露した。令和 8 年度は「読むスタミナをつける授業づくり～文章を正確に読み取ることができる児童の育成～」を研究主題とし、国語科・算数科を通して授業改善に取り組んでいる。



富里市立 七栄小学校

(創立 平成5年4月)

住所／富里市七栄 132-7

電話／0476-92-9070

FAX／0476-92-9071

校長／関口 晃子



★児童数 278 (令和8年5月1日現在)

★学級数 普通 11 特別支援 3

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	49	44	58	42	36	49
学級数	2	2	2	2	1	2

★教職員数 (県費) 24

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (17)

養護教諭 (1) 栄養教諭 (1)

事務職員 (1)

スクールカウンセラー (1) スクールサポートスタッフ (1)

★教育目標

子ども一人一人に目を向け、協働した取り組みを通して「助け合い、進んで学ぶ、じょうぶな子」を育てる

- ① 思いやりがあり、助け合う子
- ② 意欲をもって、進んで学ぶ子
- ③ 健康でじょうぶな子

★本校の概要

平成5年創立。市の北西部七栄地区のほぼ中央部に位置する。保護者の職業は、農業が極めて少なくなっており、第二次、第三次産業が圧倒的に多くなっている。

開校以来34年目を迎えるが地域の学校教育に対する関心は高く、校舎内外の環境は、地域住民や保護者の強い協力・支援により、着実に整備されてきている。

また、地域の伝統行事である「七栄っ子夏祭り」・「七栄親子祭り」には、多くの児童が参加し、地域で子どもを育てていこうという意識が高い。

★本校の取組

◇学校経営方針

- (1) 相互理解・相互連携のもとに、学校教育目標の具現化と地域に開かれた学校づくりを推進する。
- (2) 基礎・基本を重視するとともに、児童一人一人の個性を伸ばす教育活動を推進する。
- (3) 協働することで組織力を高め、研修で創造できる資質・能力を向上し、何事にも挑戦できる教職員集団を育成する。
- (4) 安全・安心の確保と法令等の遵守により、保護者・地域から信頼される学校づくりを行う。

合い言葉

『みんな笑顔になろう』のもとに、「褒めて・認めて・励ます」指導支援を行い、学校教育目標の具現化を目指していく。

◇研究主題

「自己を見つめ直し、自分の考えや意見を伝え合う児童の育成」とし道徳科にわたっての研究を行う。

- (1) 校内研修日を毎週木曜日に位置づけ、計画的に行う。
- (2) 児童の道徳的実践力を高めることを目指した理論研修及び授業研究を行う。
- (3) 児童の実態に応じた道徳的価値に重点を置き、学習プロセスを意識した授業を行う。
- (4) 専門部会を設け、活動内容の企画・提案・集計・実践を行う。
- (5) 年3回、担任全員が授業研究会を行い、よりよい授業を実践的に研究する。



富里市立 富里中学校

(創立 昭和 22 年 5 月)

住所／富里市七栄 652-226

電話／0476-93-0012

FAX／0476-93-0017

校長／山本 典孝



★生徒数 679 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 20 特別支援 5

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	226	242	211
学級数	7	7	6

★教職員数

校長 (1) 副校長 (1) 教頭 (1)
主幹教諭 (1) 教諭 (41) 養護教諭 (2)
事務職員 (2) 用務員 (1) ALT (2)
初任者指導教諭 (1) 給食配膳員 (1)
個別指導補助員 (2) ICT支援員 (1)
学校図書館司書 (1) スクールソーシャルワーカー (1)
スクールカウンセラー (1) スクールサポートスタッフ (1)

★校訓『自律貢献』

★教育目標

「自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく
生きる生徒の育成」

- ① よく学び、働く生徒
- ② 元気よく挨拶する生徒
- ③ 仲間を大切にする生徒
- ④ 親孝行のできる生徒

★本校の概要

本校は創立 80 年目を迎え、千葉県北部にあり東京都心から東に 50～60 km 圏、成田空港から西に 4 km に位置し、東関東自動車道によって都心や空港と結ばれている。学区には市の官公庁や商店が多く、保護者の職業も大きく変化している。宅地化が進み、主要道路に沿って広がりを見せており、農地の合間にもニュータウンや団地と呼ばれる地区がある。そのような中で地域を築き支える意識の高まりとともに、学校教育に対する期待や関心の高まりが顕著である。

★経営の重点

- (1) 学力の向上を図る。
①授業規律の確立②自分の考えを表現させる授業展開(基礎・基本・教科書読み込み授業)③「わかる授業」、学び合い学習の実践、ICT機器の活用④主体的に学ぶことができる学習課題の提示(自学自習)⑤生徒のニーズに応じた個別指導の徹底と合理的配慮の提供
- (2) 校務分掌を生かし、組織的・建設的な学年・学級経営の充実を図る。
①学年主任のリーダーシップが発揮できる校内体制
②生徒の自主的活動を促す学級活動の充実と意図的な環境づくり③特別支援教育コーディネーターを中心としたユニバーサルデザインを意識した教育システムの推進
- (3) 積極的な生徒指導の充実を図る。
①生徒指導主事を軸にした生徒指導部会②月別目標の実践と評価③自ら気づき行動できる指導法の構築④清掃活動の充実(メリハリのある無言清掃)⑤不登校生徒の状態改善と個別支援体制の充実(共通理解を持った指導)⑥自他の人権と命を大切にする教育の推進
- (4) 部活動の充実を図る。
①礼儀・言葉遣い・挨拶を大切にする部活動②最後まであきらめない心の育成③学年・学級を超えた望ましい人間関係づくり④部活動ガイドラインに沿った安心・安全で持続可能な部活動⑤保護者との連携
- (5) 信頼される学校づくりを図る。
①保護者、地域との連携(学校運営協議会、教育相談、PTA 活動等)②地域や社会人の積極的な活用③学校(校長)だより、学年・学級だよりの定期的な発行④学校活動の積極的な公開(学校ホームページの活用)⑥学区小学校との連携(ジョイント・スクール事業の活性化)



富里市立

富里北中学校

(創立 昭和 58 年 4 月)

住所／富里市日吉倉 1515-31

電話／0476-93-9508

FAX／0476-93-9812

校長／佐藤 卓



★生徒数 161 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	44	46	71
学級数	2	2	2

★教職員数 (県費) 21

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (13)
養護教諭 (1) 事務職員 (1)
非常勤講師 (3) スクールカウンセラー (1)
ALT (1) 学校図書館司書 (1)
用務員 (1) 個別指導補助員 (1)
スクールポートスタッフ (1) ICT支援員 (1)

★教育目標

<校訓> 『未来貢献』

<学校教育目標>

「未来貢献～知・徳・体を備え、しなやかに
生き抜く生徒の育成～」

<めざす生徒像>

【知】自ら学び、考えを表現できる生徒

【徳】人を思いやり、社会に貢献できる生徒

【体】心と身体を鍛え、未来を切り拓く生徒

★本校の概要

本校は昭和 58 年 4 月、富里村立富里中学校より分離開校して今年で 42 年目を迎える。平成 3 年度には、開校以来最大規模の 15 学級・生徒数 548 人を誇ったが、その後は生徒数も減少し、今年度は、生徒数 161 人、8 学級 (特別支援学級 2 含む) である。本学区は、山林野を開発造成してできた住宅団地の日吉台地区と昔からの日吉倉地区から成り立ち、学区内小学校は日吉台小学校 1 校のみである。保護者は、本校の教育に対しての期待も大きく、学校に対して協力的な保護者が多い。

★本校の取組

校訓『未来貢献』の実現に向け、本校では、日吉台小学校と合同で学校運営協議会を実施している。「地域とともにある学校」を目指し、生徒にとって学校が安全・安心な場となり、学習をはじめとする様々な活動に主体的に取り組めるよう努めている。具体的には、「自律」「多様性」「学校の見える化」の 3 つをキーワードとして教育活動を推進している。「自律」については、生徒自身が日々の生活や学校行事において、自ら考え、判断し、行動する場面を意識的に設定している。「多様性」については、福祉教育や人権教育を中心に、学校・家庭・地域が連携しながら取り組んでいる。また、「学校の見える化」については、保護者や地域の方々が学校を参観したり、生徒と交流したりする機会の充実を図っている。

本校には、一小一中の比較的安定した人間関係の中で成長してきた生徒が多い。そのため、できるだけ多様な人々との交流や活動を通して、自己有用感や自己肯定感を高める場面を設定し、生徒一人ひとりが成長できる環境づくりを、学校・家庭・地域が一体となって進めている。



富里市立 富里南中学校

(創立 昭和 61 年 4 月)

住所／富里市十倉 127-38

電話／0476-93-1171

FAX／0476-93-1269

校長／本多 史一



★生徒数 251名 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 8 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	77	77	97
学級数	3	2	3

★教職員数 (県費) 26 (市費) 7

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (18)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

スクールカウンセラー (1) スクールサポートスタッフ (1)

初任者指導員 (1) 非常勤講師 (1)

★教育目標

「豊かな心と確かな学力を身につけ、
未来を切り拓くたくましい生徒の育成」

★本校の概要

◇富里市の南部に位置し、昭和 61 年 4 月に富里中学校より分離開校する。富里南小学校・浩養小学校の 2 小学校区より構成されている。

◇歴史的にみると江戸期の「佐倉牧」であったところであるが、明治期に千葉県で十番目に開拓されたところから十倉という地名がつけられており、学区としては広い農村地域といえる。

◇学校の教育活動に対しては協力的な地域で、PTA 活動もさかんである。また、生徒の小学校や地域へのボランティア活動にも理解を示し、好意的である。

★本校の取組

令和 8 年度 富里市立富里南中学校グランドデザイン

□学校経営の基本方針□

「認める」「ほめる」「励ます」「支える」の基本姿勢をもって、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むとともに、未来を切り拓く「キャリア教育」を推進する。

【めざす学校像】

- ・安心して学べる学校
- ・豊かな心と確かな学力を育む学校
- ・保護者や地域から信頼される学校

【めざす生徒像】

- ・夢の実現に向けて進んで学ぶ生徒
- ・思いやりがあり、礼儀正しい生徒
- ・生命を大切にし、心身を鍛える生徒

【めざす教師像】

- ・一人一人を大切にする教師
- ・常に研鑽に励む教師
- ・生徒や保護者から信頼される教師

□重点課題□

- 1 【学校経営】「開かれた教育課程」
- 2 【学習指導】「学力向上」
- 3 【道德教育】「倫理観の醸成」
- 4 【特別活動】「豊かな人間性や社会性の育成」
- 5 【健康教育】「体力の向上」
- 6 【生徒指導】「確かな生徒理解」
- 7 【キャリア教育】「望ましい勤労観・職業観の育成」
- 8 【特別支援教育】「教育的ニーズに応じた支援」
- 9 【家庭・地域との連携】「地域とともに歩む学校づくり」
- 10 【服務規律】「信頼される教師」

Ⅱ．学校施設一覧

番 号	区 分 学校名	保 有 教 室 数														建 物 面 積 (㎡)						校 地 面 積 (㎡)						プー ル			
		普 通 教 室	特 別 教 室												他	校 舎			屋内運動場		建 物 計	建 物 敷 地	運 動 場	実 験 実 習 地 そ の 他	借 用	土 地 計	長 さ	コ 幅 ス			
			理 科	生 活 科	音 楽	図 工	家 庭	コン ピ ユ ー タ ー	視 聴 覚	図 書	特 別 活 動	美 術	技 術	教育 相 談		進 路 資 料 ・ 指 導	多 目 的 の ス ペ ー ス	学 童 ク ラ ブ	鉄 骨 造 筋	鉄 骨 造									木 造	運 動 場	ク ラ ブ ハ ウ ス
1	富 里 小	26	1		1	1	1			1				1	1	1	3,032	2,175	50	1,110		6,367	11,392	11,541			22,933	25	15	7	
2	富里第一小	10	1	1	1	1	1			1	1					1	3,416		50	1,130		4,596	11,091	12,364			23,455	25	15	7	
③	富里南小	16	1		1	1	1	1		1	7			1	1	1	5,478	60		1,101		6,639	4,227	2,284		21,160	27,671	25	15	7	
4	浩 養 小	8	1		1	1	1			1					2	1	2,562	85	26	714		3,387	9,586	5,980	946		16,512	25	15	7	
5	日吉台小	15	2	1	2	1	1	1	1	2	3			1		2	1	7,095	110		1,156		8,361	12,600	12,400			25,000	25	13	6
6	根木名小	8	1	1	1	1	1	1		1	2				2	1	3,623	212	50	1,014		4,899	13,070	7,065	486	2,851	23,472	25	15	7	
7	七 栄 小	13	1	1	1		1	1		1	2			1		2	1	3,723		33	921	235	4,912	8,524	11,720	668	1,000	21,912	25	15	7
小 学 校 計		96	8	4	8	6	7	4	1	8	15			4		10	7	28,929	2,642	209	7,146	235	39,161	70,490	63,354	2,100	25,011	160,955			
1	富 里 中	25	3		2		2	1		1	5	2	2	1			7,523	116		2,352	458	10,449	21,337	31,261	1,864		54,462	25	15	7	
2	富里北中	8	2		1		2	1	1	1	6	1	2	2	1	1		6,551	46		1,876	267	8,740	15,131	11,805			26,936	25	15	7
③	富里南中	10	2		1		2	1		2	4	1	2	1		2		5,628	404		1,782	218	8,032	15,626	25,148			40,774	25	15	7
中 学 校 計		43	7		4		6	3	1	4	15	4	6	4	1	3		19,702	566		6,010	943	27,221	52,094	68,214	1,864		122,172			

※番号の○印は防音校舎

Ⅲ. 研究指定等

1 富里市内小中学校各校の研究内容

	指定校名又は 推進地域	指定の 名称	研究のテーマ	公開日
1	富里小学校	算数科	確かな学力の定着を図るための「自由進度学習」の在り方について	11月12日
2	富里第一小学校	国語科	確かな読みの力を育む国語科指導の在り方 ～説明文の読み取りを通して～	
3	富里南小学校	国語科	・基礎基本の徹底と思考力・判断力・表現力を伸ばすことができる学習指導の工夫 ・自ら目標を持ち、主体的に取り組むことができる言語活動の工夫	
4	浩養小学校	算数科	「魅力ある学校づくり」を目指して ～算数科におけるロイロノート等を活用した指導方法の工夫～	11月12日
5	日吉台小学校	算数科	主体的に問題解決に取り組み、学びを深め合う児童の育成	
6	根木名小学校	国語科	読むスタミナをつける授業づくり ～文章を正確に読み取ることができる児童の育成～	
7	七栄小学校	道徳科	自己を見つめ直し、自分の考えや意見を伝え合う児童の育成 ～主体的な判断で道徳的実践を行うために～	
8	富里中学校	全教科	深い学びを意識した学習活動の実践 ～自ら学びを深めることができる生徒の育成を目指して～	
9	富里北中学校	全教科	生徒一人一人が意欲的に参加し、自主的に学習課題に取り組む授業づくり	11月12日
10	富里南中学校	総合	自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成するための工夫 ～探求的な見方・考え方を働かせた課題解決型学習を通して～	11月13日

IV. すいすいキッチン（富里市学校給食センター）

1 学校給食の目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

—学校給食法 第2条—

2 すいすいキッチン（給食センター）の概要

所在地：富里市御料1092-3
供用開始：平成26年9月2日
施設面積：2,698.85㎡(本体)
構造：鉄骨造 2F
調理能力：4,500食/日



・センター外観



・調理場内

3 給食指導の充実



学校給食の目標とする望ましい食習慣の形成を達成するには、食事と栄養に関する正しい知識を習得させる食に関する指導の充実や、児童・生徒が楽しく満足して食事ができるよう配慮することが必要です。

そのために、給食献立の食材に地場産品を使用することや、彩りのある季節の食材などを使用したメニューづくりに取り組んでいます。

また、栄養士が児童・生徒の食に対する関心を高めるため、各学校へ計画的に食に関する指導を行っています。

このほか、各学校の家庭教育学級等において給食の試食や講話等を行い、日常生活における食事について、保護者を通して正しい理解や栄養の改善を図っています。

4 給食実施状況（令和8年5月1日現在）

区分	学校数	受給者数	1か月給食費	給食実施予定回数
小学校	7校	2,079人	4,490円	190回
中学校	3校	1,188人	5,350円	190回
幼稚園	2園	101人	4,490円	190回

- ・米飯給食は週4回提供。
 - ・受給者数は教職員等を含んでいます。
 - ・令和7年9月から酒々井町※との共同利用を開始しています。
- ※（小学校2校770人、中学校1校435人）

V. 県立高等学校・特別支援学校

1 千葉県立高等学校

学 校 名	住 所	電 話	校 長 名
富 里 高 等 学 校	富里市七栄181-1	92-1441	渡邊 英樹

	1 年	2 年	3 年	計
生 徒 数	160	153	182	495
富里市内の生徒数	68	64	79	211
学 級 数	4	4	5	13

(令和8年5月1日現在)

2 千葉県立特別支援学校

学 校 名	住 所	電 話	校 長 名
富 里 特 別 支 援 学 校	富里市七栄483-2	92-2100	小林 みゆき

	小学部	中学部	高等部	計
児 童 ・ 生 徒 数	58	57	84	199
富 里 市 内 の 児 童 ・ 生 徒 数	28	10	29	67
学 級 数	16	12	14	42

(令和8年5月1日現在)



VI. 学校保健・安全

1 学校保健

(1) 学校保健事業

定期健康診断等の実施 — 園児・児童・生徒・学校職員の健康を守るために —

	種 目	目 的・内 容	対 象
園児・児童・生徒	尿 検 査 及 び 管 理	腎疾患等の早期発見（蛋白・潜血等）	幼・小・中全員
	脊柱側弯症検診 及 び 管 理	脊柱異常の早期発見・早期治療 1. 3Dスコリオ検査 2. 低線量X線検査	小5・中1
	心電図検査及び管理	心疾患の早期発見及び管理	小1・中1
	内科・歯科・眼科検診 (運動器検診を含む)	各検診項目について学校医の診断により適切な処置を行う	幼・小・中全員
	耳 鼻 咽 喉 科 検 診	学校医の診断により適切な措置を行う	幼全員・小1・2 中1～3(問診票からの抽出)
	貧 血 検 査	採血による貧血等の早期発見	中2
	小児生活習慣病予防検査	小児生活習慣病の早期発見・早期治療を行う	中2 中3(昨年度要管理者)
教 職 員	就 学 時 健 康 診 断	内科・歯科・眼科等の検診を行い、心身の状況を把握し、適切な指導を行う	次年度小学校入学予定者
	結核検診及び管理	胸部X線検査（間接撮影）	教職員全員
	尿 検 査	腎疾患等の早期発見（蛋白・糖・潜血等）	教職員全員
	胃 疾 患 検 診	間接エックス線撮影による胃疾患の早期発見	40歳以上全員 30～39歳以下の希望者
	血 液 検 査	貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査	教職員全員
	心 電 図 検 査	心疾患の早期発見	教職員全員
	大 腸 疾 患 検 診	免疫学的便潜血反応検査	30歳以上の者
	B型肝炎予防接種	B型肝炎の予防	保健担当者のうち希望者

(2) 学校保健会事業

ア. 保健担当者会議 イ. 学校保健会報の発行 ウ. 健康カードの発行

2 学校安全

(1) 環境衛生

ア. 水質検査 イ. 照明・照度環境検査 ウ. 教室内空気検査

(2) 交通安全

ア. 交通安全教室の開催
イ. ランドセルカバーの配付
ウ. 防犯ブザーの貸与

(3) 日本スポーツ振興センター共済掛金補助・給付

学校安全の普及及び掛金の補助、学校管理下における園児・児童・生徒の負傷、疾病、障害または死亡に関して必要な給付を行う。